

しぜん通信

自然界からのお手紙!?

オトシブミ



これからの季節、ビオトープを歩いていると、木の葉が丸まっている状態でぶら下がっていたり、落ちているものを見つめます。

これは「オトシブミ」という虫のしわざ。

ながーい頭が特徴的!
クヌギやコナラなどの木の葉が好きだよ。



オトシブミの成虫



きれいに折りたたまれた葉っぱの中には、卵がひとつ入っています。
お母さんがていねいに作った「ゆりかご」の中で幼虫は育ちます。

オトシブミと落とし文



平安時代から鎌倉時代、直接伝えられないことを文にして相手のちかくの道端に落とすことを「落とし文」といいました。

オトシブミがつくるゆりかごが、巻物の「落とし文」のようだったのが名前の由来です。巻かれた葉を鳥のしわざに見立てて「ホトトギスの落とし文」なんて呼ばれていたことも!



さがしてみよう! 季節の花「フジ」

4月おわりから5月頃にかけて、むらさき色の花を咲かせます。ツル性なので、他の木などにからみついて、高い場所で花が見られることもあります。香りがつよく、よくハチがぶんぶん集まっています。

